

令和5年度（2023年）

農業農村整備事業概要



北海道上川総合振興局

撮影場所：旭州市就実

管内概況

位置

北海道のほぼ中央に位置し、南北に細長く、南北224.4km、面積10,619 km²で全道の12.7%を占めています。これは、岐阜県(10,621km²)に匹敵する面積です。また大雪山系、夕張山系等の山々に囲まれた名寄、上川、富良野の各盆地が広がり、それぞれの盆地を流れる天塩川、石狩川、空知川が広大な沃野を形成しています。

土壌

土壌の種類では、低地土(褐色低地土、灰色低地土、疑似グライ土)と台地土(酸性褐色森林土、灰色台地土)が多くを占めています。泥炭土は、名寄、士別、富良野盆地に主に分布し、火山性土は、十勝岳山麓などに小面積で分布しています。

気候

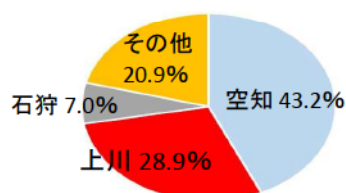
四方を山々に囲まれた内陸地帯の盆地であるため、冬季には最低気温-41.0℃(明治35年1月25日、旭川観測所)、夏季には最高気温38.5℃(令和3年8月7日、富良野観測所)を記録するなど、冬季と夏季の寒暖差が極めて大きい内陸性気候となっています。また、南北に細長いため、北部、中央部、南部の各地域で気象条件に差があります。

<道内における上川農業の位置づけ>

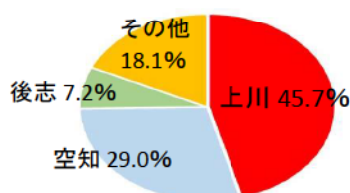
資料：上川の農業2022(2023年2月作成)

区分		単位	上川 (A)	比率 (%)	全道 (B)	比率 (%)	A/B (%)	備考
耕地面積	耕地面積	ha	130,500		1,143,000		11.4%	令和3年 耕地及び作付面積統計
	田	ha	60,800	46.6%	222,000	19.4%	27.4%	
	畑	ha	69,700	53.4%	921,400	80.6%	7.6%	
農家戸数	総農家戸数	戸	6,555		37,594		17.4%	令和2年 農林業センサス
	販売農家	戸	5,411	82.5%	32,232	85.7%	16.8%	
	自給的農家	戸	1,144	17.5%	5,362		21.3%	
基幹的農業従事者数 (個人経営体)		人	11,245		70,643		15.9%	令和2年 農林業センサス
	男	人	6,422	57.1%	40,423	57.2%	15.9%	
	女	人	4,823	42.9%	30,220	42.8%	16.0%	
農業産出額		億円	1,249.0		12,665.9		9.9%	令和2年 生産農業所得統計
	耕種	億円	902.3	72.2%	5,329.6	42.1%	16.9%	
	畜産	億円	346.8	27.8%	7,336.5	57.9%	4.7%	

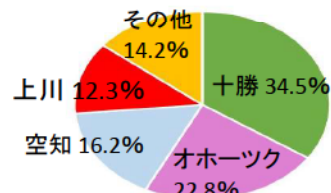
水稲作付面積(R3)



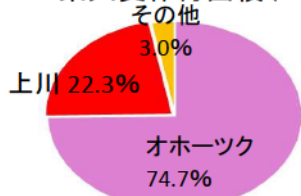
そば作付面積(R3)



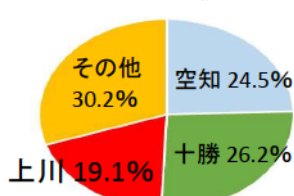
小麦作付面積(R3)



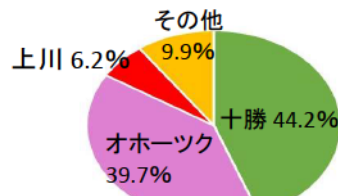
二条大麦作付面積(R3)



大豆作付面積(R3)



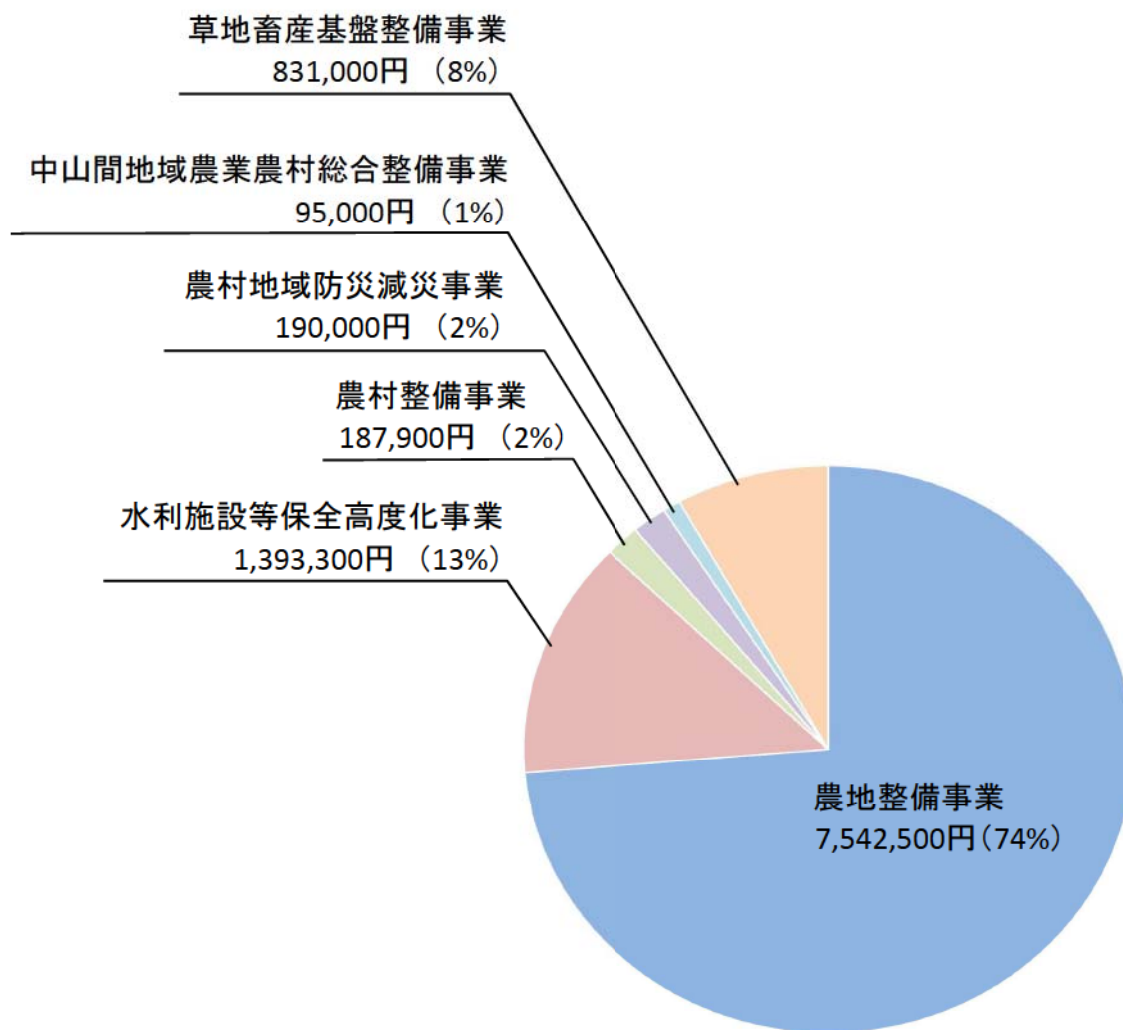
てん菜作付面積(R3)



資料：農林水産統計公表資料

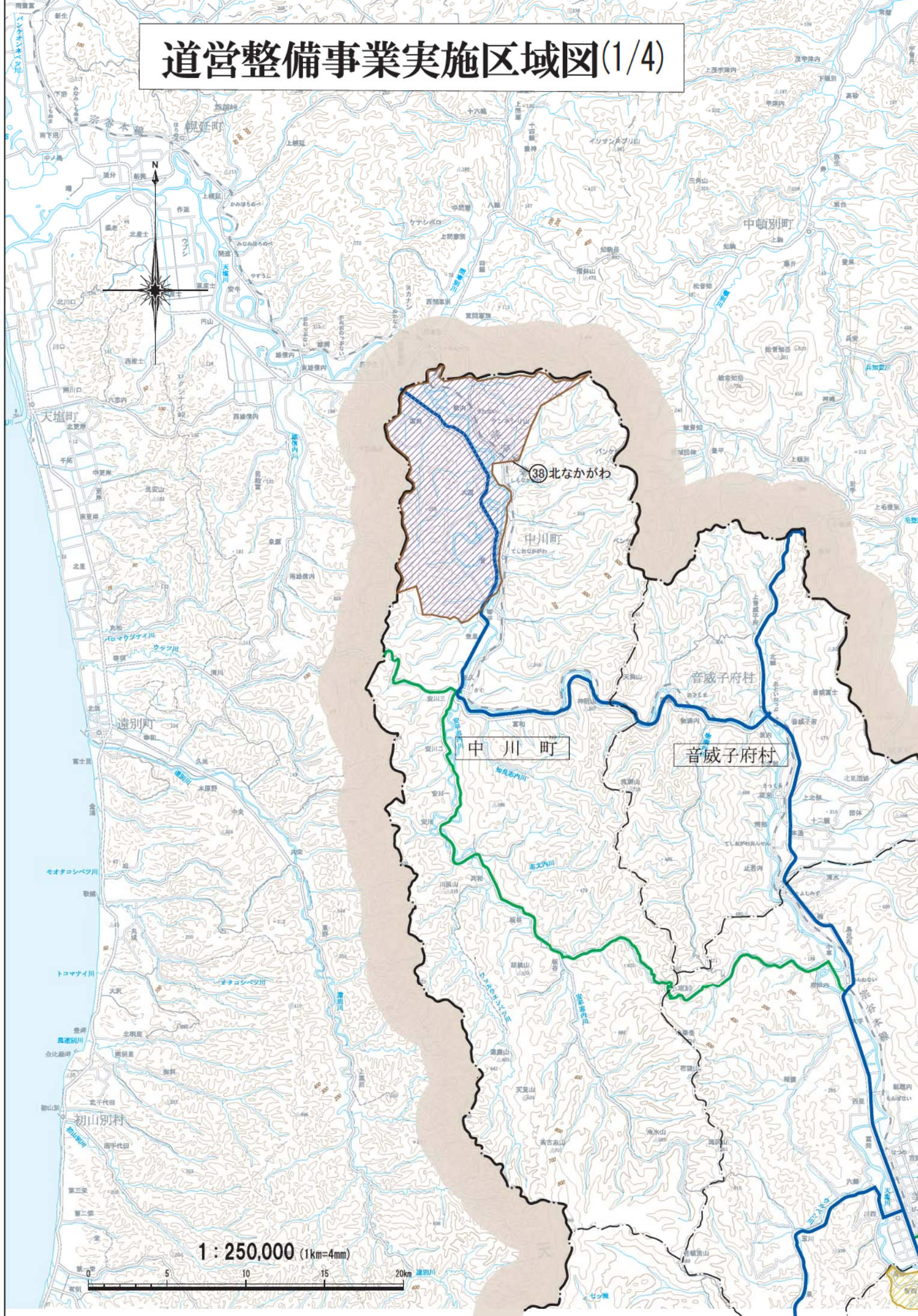
令和5年度(2023年度)

上川総合振興局管内の道営農業農村整備事業費



農地整備事業（経営体育成型） 東1地区（旭川市）

道営整備事業実施区域図(1/4)



(38)北なかがわ

中川町

音威子府村

1 : 250,000 (1km=4mm)

